

平成20年度 学校評価自己評価表

北広島町立八重東小学校

1 経営理念

【学校経営理念】 開かれた学校・保護者・地域に信頼される学校づくりの推進 校長を中心とした組織的な学校経営の推進 法規・法令・規則等に基づいた学校経営の推進 学校のミッションを自覚した学校経営と教職員の力量向上 「知」「徳」「体」のバランスのとれた教育活動の推進					
【学校教育目標】 「シャッキッとパリッと!! 元気いっぱい宣言」 やる気を持ち、元気いっぱい自分の力を出しきる八重東っ子の育成～学習規律の徹底と確かな学力の定着を通して、「生きる力」を育む～					
【めざす子ども像】	明るい挨拶・返事のできる子ども	意欲を持って学び、生活する子ども	友達とともに高まりあう子ども	基本的生活習慣を身につけた子ども	
【めざす学校像】	開かれた学校・信頼される学校	組織的な教育活動ができる学校	児童・保護者が元気の出る特色ある学校	打てば響く「活気・向上心」のある学校	
【めざす教職員像】	使命感と倫理観を持った教職員	確かな指導力を持った職員	高めあい協働する教職員	服務規律を遵守する教職員	

2 経営目標・教育目標・評価・達成状況

中期経営目標	短期経営目標	評価項目	評価	短期経営目標の達成状況
【基礎学力の定着】 徹底した基礎・基本の学力定着を図る教育活動を展開する。	算数科・国語科を中心に、基礎・基本となる学力の定着を図る。(知識・技能の習得、活用力の育成)	算数 CRT学力テスト、単元末・学期末テストの知識・理解、表現・処理のポイントを全国平均より上回らせる。 国語 CRT学力テスト、単元末・学期末テストの読むこと・書くことのポイントを全国平均を上回らせる。		
	論理的思考力・表現力を育成するための授業改善を図る。ことばの教育を全教科を通して展開する。	各学級で、算数科を中心とした研究授業・授業公開を積極的に実施する。 各教科各単元において、ことばの教育(読解・思考・表現力の育成)の視点を明確にした授業を行う。 各学級で、児童全員を指導し、作文・感想文・意見文などの作品応募に1回以上取組ませる。		
	発達段階に即した家庭学習の充実を図る。	家庭学習を、低学年20分以上、中学年40分以上、高学年60分以上を確実にやらせる。 家庭学習の内容で、「基礎・反復の学習」「活用・発展の学習」「個に応じた学習」等、課題設定を工夫する。		
	【基本的な生活習慣・学習規律の徹底】 意欲的に学び、生活する態度と心情を育てる生徒指導の充実を図る。	家庭・学校生活における望ましい基本的な生活習慣の定着を図る。 全児童が、意欲的に学ぶことができるための学習規律の確立を徹底する。	時と場にふさわしい「挨拶」「言葉遣い」等について、児童・保護者アンケートの満足度を70%以上にする。 始業時刻を守らせ、学習への取りかかりが円滑にできるようにする。(実態調査によって評価) 全学級で、挙手・発表・人の話を聞く姿勢等、共通の取組ができるようにする。(実態調査によって評価)	
【健やかな心と体の育成】 豊かな心と健康な体づくりをバランスよく教育活動全体で取組む。	日常生活における道德心の向上、規範意識の育成を図る。(道德教育の充実)	学級の実態と取組を明確にした道德の授業を、全学級で保護者・校内に対して年間1回以上公開する。		
	体を動かす習慣づくり、基礎体力の向上を図る。	目標を持たせ、体育の授業で基礎体力向上の継続的な活動を取り入れ、体力テストの結果で前年を上回らせる。 天気の良い日の外遊びを奨励し、休憩時間に集団的・自発的な遊びを通じて体を動かす習慣づくりをする。		
	保健指導・食育の充実を図る。	保健安全年間計画に基づいて、時期や学級実態に応じた確かな保健指導を年間を通して実施する。(手洗い・うがい・歯磨き・安全な生活 等) 年間計画に基づいて、月に1度は各学級で食育に関する指導を行う。		
【信頼される学校づくり】 開かれた学校・信頼される学校づくりを推進をする。	家庭や地域との連携を密にする。(積極的な地域人材・教育資源の活用)(学校評価の充実)	総合的な学習の時間、教科学習で、地域の人材・教育資源を活用した授業などを積極的に推進する。 保護者・地域の方による学校評価を年間を通して計画的に実施し、結果を教育活動の見直しに生かす。		
	学校の情報を積極的に発信する。	学校だより(月1回)・学級通信(週1回)の発行、ホームページ(月1回以上)の更新を計画的にする。		
	教職員の指導力の向上と研修の質的向上を図る。	教育センターや公開研究会など、校外で研修したことを、文書にまとめて報告し研修成果を還元する。		

改善の方向

【評価基準表】 4 - 目標を上回って達成。 3 - 目標どおりに達成。 2 - 目標を少し下回った。 1 - 目標を大きく下回った。

	評価項目	評価基準と評価指標							
基礎学力の定着	算数 CRT学力テスト, 単元末・学期末テストの知識・理解, 表現・処理のポイントを全国平均より上回らせる。	4	全学級で, 全国平均を3ポイント以上, 上回った。	3	全学級で全国平均を上回った。	2	半分の学級が全国平均を上回った。	1	全国平均を上回った学級が半分未満。
	国語 CRT学力テスト, 単元末・学期末テストの読むこと・書くことのポイントを全国平均を上回らせる。	4	全国平均を3ポイント以上, 上回った。	3	全学級で全国平均を上回った。	2	半分の学級が全国平均を上回った。	1	全国平均を上回った学級が半分未満。
	各学級で, 算数科を中心とした研究授業・授業公開を積極的に実施する。	4	全学級が2回以上実施。	3	全学級が2回実施。	2	学級の半分以上が2回実施。	1	2回実施した学級が半分未満。
	各教科各単元において, ことばの教育(読解・思考・表現力の育成)の視点を明確にした授業を行う。	4	計画以上の回数の実施。	3	計画通り実施。	2	計画の半分以上実施。	1	計画の半分未満実施。
	各学級で, 児童全員を指導し, 作文・感想文・意見文などの作品応募に1回以上取組ませる。	4	県レベル以上の入選作品が出た。	3	計画通り実施。	2	計画の半分以上実施。	1	計画の半分未満実施。
	家庭学習を, 低学年20分以上, 中学年40分以上, 高学年60分以上を確実にやらせる。	4	アンケート結果で100%達成。	3	アンケート結果で80%以上達成。	2	アンケート結果で79~60%達成。	1	アンケート結果で59%以下の達成。
	家庭学習の内容で, 「基礎・反復の学習」「活用・発展の学習」「個に応じた学習」等, 課題設定を工夫する。	4	ほぼ, 毎日課題設定を工夫した。	3	週の内, 半分以上課題設定を工夫した。	2	週で, 2日は課題設定を工夫した。	1	ほとんど工夫できなかった。
生活習慣・規律の徹底	時と場にふさわしい「挨拶」「言葉遣い」等について, 児童・保護者アンケートの満足度を70%以上にする。	4	アンケート結果で100%達成。	3	アンケート結果で80%以上達成。	2	アンケート結果で79~60%達成。	1	アンケート結果で59%以下の達成。
	始業時刻を守らせ, 学習への取りかかりが円滑にできるようにする。(実態調査によって評価)	4	実態調査で100%達成。	3	実態調査で80%以上達成。	2	実態調査で79~60%達成。	1	実態調査で59%以下の達成。
	全学級で, 挙手・発表・人の話を聞く姿勢等, 共通の取組ができるようにする。(実態調査によって評価)	4	実態調査で全学級が100%達成。	3	全学級が80%以上達成。	2	半数以上の学級が80%以上達成。	1	半数未満の学級しか80%以上達成できなかった。
健やかな心と体の育成	学級の実態と取組を明確にした道徳の授業を, 全学級で保護者・校内に対して年間1回以上公開する。	4	計画以上に実施し成果が上がった。	3	全学級が計画通り実施。	2	半数以上の学級が計画通り実施。	1	半数未満の学級がしか計画通り実施できなかった。
	目標を持たせ, 体育の授業で基礎体力向上の継続的な活動を取り入れ, 体力テストの結果で前年を上回らせる。	4	体力テストの結果が, 全て前年を上回った。	3	体力テストの結果が, 半分以上前年を上回った。	2	体力テストの結果が, 前年を上回った項目がある。	1	体力テストの結果が, 前年を上回ることができなかった。
	天気の良い日の外遊びを奨励し, 休憩時間に集団的・自発的な遊びを通じて体を動かす習慣づくりをする。	4	実態調査で100%達成。	3	実態調査で80%以上達成。	2	実態調査で79~60%達成。	1	実態調査で59%以下の達成。
	保健安全年間計画に基づいて, 時期や学級実態に応じた的確な保健指導を年間を通して実施する。(手洗い・うがい・歯磨き・安全な生活 等)	4	全学級で計画的通り実施し成果を上げた。	3	全学級で計画的通り実施。	2	半数以上の学級が計画通り実施。	1	半数未満の学級しか計画通り実施できなかった。
	年間計画に基づいて, 月に1度は各学級で食育に関する指導を行う。	4	全学級で計画的通り実施し成果を上げた。	3	全学級で計画的通り実施。	2	半数以上の学級が計画通り実施。	1	半数未満の学級しか計画通り実施できなかった。
信頼される学校づくり	総合的な学習の時間, 教科学習で, 地域の人材・教育資源を活用した授業などを積極的に推進する。	4	全学級, 学期1回以上実施し成果が上がった。	3	全学級, 学期1回程度実施。	2	半数以上の学級が計画通り実施。	1	半数未満の学級しか計画通り実施できなかった。
	保護者・地域の方による学校評価を年間を通して計画的に実施し, 結果を教育活動の見直しに生かす。	4	年2回計画通り実施し, 昨年度の評価を上回るとともに, その後の改善に生かすことができた。	3	年2回計画通り実施し, その後の改善に生かすことができた。	2	年2回計画通り実施。	1	計画どおりできなかった。
	学校だより(月1回)・学級通信(週1回)の発行, ホームページ(月1回以上)の更新を計画的にする。	4	計画以上の回数実施。	3	計画通りの回数実施。	2	半数以上の学級が計画通りの回数実施。	1	半数未満の学級しか計画通りの回数が実施できなかった。
	教育センターや公開研究会など, 校外で研修したことを, 文書にまとめて報告し研修成果を還元する。	4	全教職員が2回以上実施し, 成果が上がった。	3	全教職員が, 2回実施。	2	半数以上の教職員が計画通り実施。	1	半数未満の教職員しか計画通り実施できなかった。